

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：沢田哲夫 幹事：米沢修一

情報委員長：春田義正

1986・1月23日 第307号

警察アラカルト

石川県警察本部

教養課長 吉川 一夫氏



師走から正月にかけて、降雪とともに事故や犯罪が多発する。師走は先生方も走る月だろうが、警察も多忙となり一生懸命に走り廻る季節となっている。

まず交通関係では、昨年11月に6名だった死亡事故が、先月は12名と一年で倍増した。日が短くなる今の季節は、路上の人の服装が黒めで、薄暮時に件数が多くなる。運転者は早めに点灯してほしい。

高速道でのシートベルトの着用状況は、運転者が男子99.2%、女子100%で、助手席でも男子98.9%、女子100%と今のところ優秀だが、一般の道路では全体で40%に満たない。命の綱と考えられて2輪者のヘルメットとともに、着用を実行していただきたい。

暴走族も雪のある冬場は活躍のしようがないが、かわって飲酒運転、轢き逃げが多い。

「北陸道 無事故でつなごう 行く年 来る年」これは北陸3県の交通標語だが、おたがいの協力で明るい新年を迎えたいと思う。

刑事捜査では、昨年の県内の犯罪発生数8,200件で、凶悪犯は100%の解決をみているが、泥棒や空巣といった程度のもは66.8%の解決数にしかない難しさがある。なかでも少年犯罪が増加の傾向で、100人逮捕すれば半数以上の54人が少年といった実状である。

増えているものでは、郵便局などを襲う銀行強盗が126件で、89件が解決している。

全国的には、グリコ・モリナガ事件のように、最近はまさかといった予期せぬ犯罪が増えつつあって社会的不安を与えているが、危険な無差別殺人は従来なかったことで、農薬混入事件も全国で43件あり、本県でも1件が起きている。

次に暴力団の問題は、山口組と一和会の対立抗争が県内でも6件あった。この非社会的集団の根絶には、泣き寝入りしない、資金を出さない、たのまないといったことに県民の御協力をお願いしたい。

さて、以上の防犯だが、新しい形の犯罪の多発は、急激な社会の変化が原因で、隣はなにをする人ぞといった自己中心の無関心があげられる。昔から日本の社会には、地域で起ったことは地域で解決する連帯意識を持った協同体の良い伝統があったが、現在はそれが薄れている。その歪みから、家庭内、校内外の暴力やいじめの少年非行が、戦後第3のピークを迎えている。次代を担う少年の健全育成には、有害は環境の排除や、少年の福祉を害する大人の犯罪を検挙するよう努力して

いる。暴力団の資金源は麻薬や覚醒剤で、これは女子高校生や主婦にまで対象がおよび、茶の間に入りこんでいる。県警としても小松空港や金沢、七尾港に気を配っている。

新らしい犯罪の一つには悪徳商法、ペーパー商法が大きな社会問題となった、今の芽のうちに摘みとるよう努力している。また外国へ逃亡する犯罪の国際化が増えた。警察としても捜査マンに語学力をつけ、国情の研究を進めたい。新らしい犯罪の防止には解決の端緒に、カンや経験も大切だが、自動車ナンバーの読みとり装置の開発、指紋のコンピューター化と科学的な方向が進められている。

数日前、国鉄のゲリラ事件が起ったが、中心になっている中核派は、1キロ先を飛ぶロケット弾を持っており、来年の東京サミットや成田空港の第2期工事、天皇在位60年の行事、また県内でも能登原発の公開ヒヤリングと気のぬけない状況だが、安全で平穏な生活ができるよう警察の任務に日夜努力している。皆様のご協力をお願いしたい。

—金沢北RC例会講話より— (文責 吉田富士夫)

私の職業奉仕

木村 丹二

ホテルニュージャパンの不幸な事故によって、当社等で製作している防火扉は、その存在が人々に識られるようになりましたが、どういった扉が防火扉なのかという疑問をもつ方が多いと存じます。法規的に云えば、防火扉とは建築基準法に定められたもので、甲種防火扉（厚さ1.5mmの鉄板で作られたフラッシュ扉等）と乙種防火扉（鉄製扉枠にワイヤー入りガラスを入れた扉等）とがあり、ホテル・デパート等に限らず、木造の建物以外の社屋・店舗・工場とか色々な建物に、法令に従って、定められた場所に使用されています。（消防法では、防火扉の管理基準を定めています）

開閉頻度の多くなる場所では、壁埋込タイプが使用される事、一般に鉄扉と感ぜさせない使用方法が多い事等それと目につかない場合が多いため知られていないものと思われまゝ。特に壁埋込タイプでは、扉の前に物を置く場合が多いのですが、万が一の時に正しく動作するため、物を置かない様また金具がほこり、サビ等で故障する事もありますので、たまには点検する事が必要です。

最も目に触れる防火扉は、ホテルや温泉旅館の各客室の扉です。これも化粧鋼板を使用したり、ビニールクロスを貼ったり、種々の装飾を施したりして鉄扉と感ぜさせないようにしています。

ここで当社で製作した防火扉で、変わったものを紹介させていただきますと、写真にある教会の飾り格子付扉、銀行の円形に開く扉、温泉のホテルの城門の型の扉、城端曳山会館の超大型扉（横3.6



m縦7m)等々があります。また当社では、防火扉と直接関係がないのですが、その技術を応用し、鋼板の持つ特徴（強度・加工の自由さ・自由な色彩が施せる）を生かし、サビという大敵を、最新のフッソ塗装により克服した超耐候性（耐用年数20年）の各種パネルを開発し、建築物の美装分野にも製品を提供しています。この職業を通うじ、より優れた製品、より美しい製品をより安く提供する努力を続けることが、私の職業奉仕であると信じて励んでおります。

新会員紹介



おか だ すすむ
岡 田 進 刑事弁護士

岡田進法律事務所 所長

尾張町1丁目9番11号 尾張町レジデンス303号 TEL 32-1616
高尾2丁目192番地 TEL 98-2661

会員番号 109 夫人 昌枝 趣味 ゴルフ
入会 1986(昭61)1 長女 祐佳 釣り
誕生 1947(昭22)8-7 二女 麻友子

結婚 1978(昭53)4-16
所属委員会 職業奉仕委員会 保証人 浅田豊久・合田昌英

理事會報告

1月16日(木) 松魚亭
出席者 15名

- 南光州RC来日の件
3月頃の子定 手続中
- I.G.F決算報告 (別紙参照) 承認
- 年忘れ家族会決算報告 (別紙参照) 承認
- 半期決算報告 (別紙参照) 承認
- 各委員会報告
- 国際奉仕 派遣交換学生 61年8月予定
高島会員令息 善将君
- 企画 2月27日(木)夜間例会講師の件
- 拡大 新会員入会までの手順
- その他 釣見会員、健康上の都合により退会。

12月例会出席状況

出席率 100%

会員名	月 日				12月	会員名	月 日				12月
	12/5	12/12	12/19	12/26			12/5	12/12	12/19	12/26	
浅田 禎男	○	○	○	M	◎	中谷 栄治	○	○	○	○	◎
浅野 弘明	○	M	○	○	◎	大場 勝吉	M	○	○	M	◎
安宅 雅夫	○	○	M	M	◎	大村 精二	○	○	○	○	◎
出島 敬識	M	○	○	M	◎	大沢 久広	M	M	M	M	◎
二木 正樹	M	○	○	○	◎	及川 雅弘	○	○	M	○	◎
合田 昌英	M	○	○	○	◎	岡田 林太郎	○	○	○	○	◎
春田 義正	M	○	○	○	◎	乙村 舜吉	○	○	○	○	◎
長谷川 塑人	○	○	○	○	◎	坂下 直人	○	M	○	○	◎
畠 善昭	M	M	○	M	◎	桜井 健太郎	○	○	○	M	◎
本市 江美	○	○	○	○	◎	沢田 哲夫	○	○	○	○	◎
野川 則人	○	○	○	○	◎	関柴 三郎	○	M	○	○	◎
飯野 健夫	M	○	○	○	◎	柴清 忠明	○	○	○	○	◎
石丸 幹吉	○	M	○	○	◎	清水 義明	M	○	M	○	◎
磯貝 貞平	○	○	○	○	◎	下村 喜代次	○	○	○	○	◎
金子 誠一	M	○	M	○	◎	塩村 透丸	○	○	○	M	◎
勝田 一仁	○	○	○	○	◎	鈴木 菊三	○	M	○	○	◎
木島 光二	○	○	○	○	◎	高滝 憲一	○	○	M	M	◎
木下 隆吉	○	○	M	○	◎	依外 代吉	○	○	○	○	◎
小林 二尚	○	○	○	○	◎	土田 安一	○	○	○	○	◎
小間井 宏夫	○	M	○	○	◎	土原 一成	○	○	○	M	◎
小坂 友和	○	○	○	○	◎	佃 栄一	○	出	○	除	◎
越田 陽二	M	○	○	○	◎	見田 忠彦	○	席	免	除	◎
越野 民男	○	○	○	○	◎	上住 安三	○	○	○	○	◎
小杉 守善	○	M	M	除	◎	若野 三健	○	○	○	○	◎
小杉 善泰	出	席	免	除	◎	早稻田 一介	○	○	M	○	◎
増江 弘	M	○	○	M	◎	山岸 啓与	○	○	○	○	◎
松岡 千郎	M	○	○	M	◎	山米 真修	○	○	○	M	◎
本宗 完二	出	席	免	除	◎	米沢 富士夫	M	○	○	○	◎
村田 三三	○	○	○	M	◎	吉井 一	○	○	○	○	◎
中村 省三	○	M	○	M	◎	由井 巖	○	M	M	○	◎
中島 汎仁	M	M	○	○	◎	吉山 有海	○	○	○	M	◎

